

2026年 模型航空フリーフライト春の小型機旭大会

主 催	フリーフライト委員会
大会委員長	フリーフライト委員会 委員長 和田光信
競技委員長	FF 委員会委嘱 和田光信
競 技 役 員	FF 委員会委嘱 田久保潤一
期 日	2026年2月21日(土)、雨天の場合は中止
会 場	千葉県旭市(日本選手権開催場所通称干潟)
種 目	ライトプレーン、電動FF、HLG-A、HLG-B、F1G、F1H、F1J、ツバメ号。 ただし、種目の参加者が3名に満たない場合は混合。
参加資格	当日有効の模型飛行士登録者(ツバメ号は不要)
申込方法	2月21日(土) 競技会場(肥料小屋堆肥センター前) 7:30~8:00 受付
参 加 費	2,000円(1種目、2種目以上は3,000円)、中学生以下無料 ツバメ号については機体無料。

・規定・競技の方法

FAI スポーツ規定に準拠し、各種目ともラウンド制として5ラウンドの競技を行い、合計タイムで順位を決定する。同タイムの場合は決勝飛行を行う。

F1Jについてはモーターラン4秒、F1Sモーターラン10秒とし、最大計測時間は2分とする。

また、状況によりラウンドの最大計測時間、モーターランを変更することがある。

HLG-Aについては最大計測時間90秒(HLG-Bは60秒)の飛行を1ラウンドに2回行い、飛行時間の長い方をそのラウンドの公式飛行とする。

L Pについては、最大計測時間は1分とする。

L Pに関する特別規則：フリーフライト国内級規定15に基づき特別規則を付加する。

① 動力ゴムの重量5g以下、

② 折畳み及び可変機構を伴わない空転プロペラ使用。

また、状況によりラウンドの最大計測時間、モーターランを変更することがある。

・開会式・競技時間

8時00分／開会式。8時30分／ラウンド制による競技開始。

ラウンドの時間等の詳細については競技会当日に発表する。

・保安・損害賠償

人畜、土地、建物その他の物件に対し競技その他により損害を与え賠償が必要な場合は、当該者が全額を負担する。

・機体検査

隨時検査を行う。

・選手の責務

選手は計時員の補助員または計時員として計時に協力すること。

・連絡先

FF委員会事務局 田久保 takubo-f1abc@ymail.ne.jp